

活動報告

団体名	リバイブくまもと
活動名	被災地の自治会活動における ICT 利活用を支援するための活動
活動期間	2017年4月～2018年3月
活動の成果	<p>益城町や熊本市の仮設団地 9 か所で実施したパソコン・インターネット基礎講座では、Word や Excel などの使い方に加え、インターネットやクラウドの活用方法、SNS の利用などについても積極的に取り上げ、情報格差の解消による被災者の方々の生活の質の向上を目指すことを目標に取り組みできました。</p> <p>受講者の平均年齢は 70 歳前後と高齢の方が多く、これまで PC の利用経験のない方がほとんどでしたので、電源の投入～切断からキーボード・マウスの使い方などの基礎から少しずつ丁寧に指導することを心掛けました。最初は慣れない操作に戸惑いながらも、楽しく和気あいあいと回を重ねていくことにより、2 か月もすると、半分以上の方がチラシの作成や表計算、インターネットでの情報検索など、一通りの利用ができるようになりました。また、多くの方がメールやビデオチャットで講師と連絡を取り合いながらオンラインでの宿題の提出や Q&A を行ったり、他の仮設団地の受講者と Facebook で交流を行うなど、当初期待した以上の成果があったと感じています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>皆さまからご支援いただいた助成金を活用し、これからも仮設住宅に残された方々のデジタルデバイド解消を進め、被災者の皆さんの生活の質の向上が図れるよう、講座終了後のフォローアップや PC 教室の新規開催などを継続していきます。</p> <p>また、モバイルルータや PC の貸出など、利用環境面での支援についても必要に応じて対応していきます。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。</p>

(活動のようす)



